



東京工業大学博物館 特別展示 2012

東工大で益子焼 ～知る・ふれる・つかう～

会期：2012年10月18日（木）～28日（日） 会期中無休

会場：東京工業大学博物館・百年記念館1階展示室 入場無料

東京工業大学博物館は、2012年10月18日（木）から10月28日（日）まで、特別展示2012「東工大で益子焼 ～知る・ふれる・つかう～」展を開催します。

益子焼の里・栃木県益子町と東京工業大学には深い結びつきがあります。益子に定住し民藝運動を担った濱田庄司、同じく益子に窯を築き、縄文象嵌技法を生み出した島岡達三は、本学で学び、益子で育った作家です。

彼らをはじめとする多くの作家が益子焼を育て、同時に益子で多くの作家が育ってきました。しかし、東日本大震災によって、濱田・島岡が作陶を続けた窯、現在活躍中の多くの作家達の工房・作品、そして、販売に携わる方々などに大きな被害がでました。陶器がつくられ、店先にならび、日々の生活の中でつかわれていく。この日常風景を取り戻す復興活動が、いま、町一体となって進められています。

本展示会は、“益子を東工大にもってくる”をひとつのテーマとして、現在益子で活躍する気鋭の作家15名によって制作された陶器を鑑賞し、直接手に取り購入いただけることで、より多くの方々に、益子と益子焼を取り巻く日常を東工大にて体感していただきたいと思えます。



撮影：乾剛

次ページ以降、本展示会の趣意ならびに内容を御紹介いたします。会期中には、展示だけではなく、講演、シンポジウム、益子の陶器づくり体験などのイベントも開催予定です。



開催趣意

益子焼の里、栃木県の益子町。東京近郊にありながら、身近に触れる機会は意外に少ない。その益子が東工大にやってきます。

人知を越えた地震のエネルギーは、震源から遠く離れた益子町にも甚大な被害を及ぼしました。益子に定住し民藝運動の中心を担った人間国宝・濱田庄司が興した益子参考館は、大谷石造の展示室と名品の数々が破損し、登り窯も崩壊しました。また、人間国宝・島岡達三が愛用した窯や、活躍中の多くの作家達の仕事場・作品が被害を受けました。1000を超える人々が関わる益子の一大産業、陶器制作・販売は、物理的・経済的に大打撃を受けました。

窯の再築、ボランティア活動、復興基金の設立、作家達による東北地方への食器セットの支援活動。これら地域を越えた活動が町一体となって進められています。現在の益子は着実に復旧の道を歩みつつあります。しかし、益子の産業が生み出す文化や社会の復興こそが最も困難であり、それがもためられています。

この度の特別展示は、益子に築窯し益子を育てた濱田や、益子で大きく育った島岡らが、かつてそのキャリアの第一歩として窯業を学んだ東京工業大学に、益子をもってくるものです。現在益子で活躍する気鋭の作家15人を招き、彼らの制作した陶器を鑑賞し直接手に取り購買いただけることで、益子と益子焼をより多くの方々に体感していただきたいと思います。期間中には、講演会やシンポジウム、会場で陶器制作を体験できるイベントも行います。この展示会が、これからの益子への応援となり、産業・文化復興の一助となればと願っております。

「東工大で益子焼 ～知る・ふれる・つかう～」展 実行委員会

会期・時間：2012年10月18日（木） - 28日（日） 会期中無休（11日間）
10:00（18日は13:00） - 17:00（23日は20:00迄）

会場：東京工業大学博物館・百年記念館 1階展示室
入場無料

主催：東京工業大学博物館

共催：益子陶芸美術館、(公財) 濱田庄司記念益子参考館

後援：朝日新聞社、大田区教育委員会、(社)蔵前工業会、下野新聞社、
東京工業大学窯業同窓会、益子町、目黒区教育委員会（五十音順）

陶器販売：益子焼販売店協同組合

実行委員会：東工大博物館（委員長：道家達将、亀井宏行、遠藤康一、阿児雄之）
益子陶芸美術館（平野良和名誉館長、法師人弘館長、横堀聡副館長）
(公財) 濱田庄司記念益子参考館（濱田友緒館長）
志賀直邦（東京民藝協会会長、銀座たくみ社長）
村田浩（陶芸家、S42 東京工業大学無機材料工学科卒）



展示会内容：

- 15人の陶芸作家作品コーナー
益子で作陶する15名の作品が一堂に会します。作家ごとに展ブースを設け、作品を鑑賞し、手に取って味わい、購入することができます。
- 「益子のティーパーティー」
ティーパーティーを彩る益子焼とは？出展作家による、この展示会の為の企画品コーナーです。会場内喫茶では、出展された作品にてコーヒー・紅茶を楽しめます。
- ～益子と益子焼を知る～
益子が如何にして陶器のまちとなったのか、益子焼の魅力と特徴、そして、震災後の取り組み等、現在に至る益子の姿を紹介します。

出品予定作家：

濱田晋作、濱田友緒、橋本秀一、島岡龍太、松崎健、島岡桂、村田浩、加守田太郎、
佐久間藤也、萩原芳典、吉川水城、ハービー・ヤング、鈴木量、馬場由知子、伊藤丈浩
以上15名（順不同、敬称略）

イベント：

- オープニングレセプション
10月18日（木）17:30 - 19:00 1階展示室
- 講演会
10月19日（金）14:00 - 16:30 3階フェライト記念会議室 定員100人（先着順）
平野良和（益子陶芸美術館名誉館長） 「益子と益子焼を知る」
志賀直邦（東京民藝協会会長、銀座たくみ社長）
「個から大衆へ - 河井、濱田、島岡の民藝陶への試み」
- シンポジウム（仮）「ものづくりの思考」
10月23日（火）17:30 - 19:30 定員100名（先着順）
基調講演 : 濱田友緒（陶芸家、(公財)濱田庄司記念益子参考館館長）
横堀 聡（益子陶芸美術館副館長）
座談会 : 濱田友緒、松崎健、村田浩、ハービー・ヤング
モデレータ : 横堀聡、遠藤康一（東工大博物館）、阿児雄之（同）
- 益子の陶器づくり体験
10月20日（土） 講師：伊藤丈浩
10月21日（日） 講師：濱田友緒
10月27日（土） 講師：島岡 桂
10月28日（日） 講師：加守田太郎
各日14:00 - 15:30 1階展示室会場内 定員各10名程度（先着順）



出展作家一覧

濱田晋作 (はまだ しんさく)

1929年 濱田庄司の次男として生まれる
1970年 庄司の助手として世界各地を巡遊後、日本橋三越本店にて第1回個展開催(以降毎年開催)
2008年 栃木県文化功労者受賞



佐久間藤也 (さくま ふじや)

1963年 佐久間賢司の長男に生まれる
1986年 栃木県立窯業指導所修業後、佐久間藤太郎窯に入る
1999年 第73回国展 初出品初入選、以後連続入選



濱田友緒 (はまだ ともお)

1967年 濱田晋作の次男として生まれる
1991年 多摩美術大学大学院修了
2009年 リーチポタリーにて個展開催
2011年 罹災した登窯と塩釉窯を再建



萩原芳典 (はぎわら よしのり)

1974年 萩原製陶所5代目として生まれる
1994年 栃木県窯業指導所研究生修了
2004年 第78回国展出品入選 以後連続入選
2009年 国展国画家賞受賞



橋本秀一 (はしもと しゅういち)

1954年 益子町に生まれる
1980年 濱田篤哉氏に師事
1984年 益子町大沢にて築窯独立
2003年 益子現代作家陶芸展出品



吉川水城 (よしかわ みずき)

1941年 東京都豊島区で生まれる
1966年 東京芸術大学大学院 陶芸専攻修了
1969年 益子町北郷谷に窯を築き独立
1976年 日本工芸会正会員となる



島岡龍太 (しまおか りゅうた)

1952年 島岡達三の長男として生まれる
1976年 京都工芸繊維大学卒業
1981年 合田陶器研究所にて勉強
1989年 大阪阪急百貨店にて個展



ハービー・ヤング

1945年 シカゴに生まれる
1969年 益子・瀬戸浩氏に師事
1984年 益子町大沢に移住し、築窯
1985年以降、各地で個展開催



松崎健 (まつざき けん)

1950年 松崎脩己の三男として生まれる
1972年 玉川大学陶芸専攻卒業後、島岡達三の門に入る
1977年 益子町に築窯、現在に至る
2002年 ポストン PUKER GALLERY BOSTONにて個展(以後隔年)



鈴木量 (すずき りょう)

1945年 愛知県豊田市に生まれる
1967年 益子・塚本窯で作陶の道に入る
1971年 益子道祖土の地に築窯独立
1995年 日本工芸会会長賞受賞 文化庁買上げ



島岡桂 (しまおか けい)

1978年 筆谷等(日本画)・筆谷淑子(ガラス工芸)の次男として生まれる
1997年 栃木県立窯業指導所卒業後、島岡達三の門下として修業
2004年 松屋銀座にて個展開催(以後毎年)



馬場由知子 (ばば ゆちこ)

1988~1993年 高内秀剛氏に師事し益子に築窯
2007年 ワールドセラミックビエンナーレ出品買上げ(韓国)
2009年 ジョンニコラ スタジオにてワークショップ(仏)



村田浩 (むらた ひろし)

1943年 東京生まれ翌年より益子で育つ
1967年 東京工業大学無機材料工学科卒業
1970年 陶芸の道に入る
1977年 登り窯を築窯し独立



伊藤丈浩 (いとう たけひろ)

1977年 千葉県に生まれる
1995年 焼物作りを志す
1998年 益子に移住・製陶所勤務
2002年よりアメリカ、日本各地の窯業地を見聞
2006年 独立



加守田太郎 (かもだ たろう)

1963年 益子町に生まれる
1986年 青山グリーン・Gにて初個展
以降、現代陶芸貫土里ほか各地で個展開催

